



JAL、「女性のエンパワーメント原則」(WEPS) に署名 ～女性をはじめとする多様な人材が活躍する企業へ～

2016年7月7日
第16095号

JALは、「女性のエンパワーメント原則」(「WEPS」 Women's Empowerment Principles)の趣旨である、「企業における女性の活躍推進」という点に賛同し、本日、同原則のもと行動するためのステートメントに署名しました。今回の署名により、男女平等を進めることが企業にとって正当な行為であるだけでなく成功のカギであるとの理解のもと、次の7項目の実践について継続的に努力すると共に、方針と進捗状況に関する情報を開示し、この原則の推進を社会に働きかけます。

1:企業経営者のリーダーシップによるジェンダー平等の促進

男女平等推進の方針、計画およびプログラムの策定など

2:機会の均等、女性の参画、差別の撤廃

男女同一労働同一賃金、女性の管理職・役員への登用、意思決定と管理の場への女性の進出(30%以上)、仕事と家庭責任の両立など

3:健康管理、安全管理、暴力の撤廃

女性の健康にとって安全な職場環境、セクシャルハラスメント、看護休暇など

4:教育と研修

職域拡大、教育プログラム、ネットワークづくりやメンターなど

5:事業開発、流通、マーケティング活動

女性の小規模経営者や起業家との取引、広告の中での女性の尊厳など

6:地域社会のリーダーシップと参加

ジェンダー平等の啓発活動

7:透明性、成果の測定、報告

企業の方針と計画を公表、進捗状況の把握と公表など



JALグループでは、「2023年度末までに女性管理職比率を20%以上にする」という数値目標を掲げ、女性活躍推進のための具体的な施策に取り組んでいます。今後も、この原則に基づき、JALなでしこラボの取り組みなどを通じ、女性をはじめとする多様な人材が活躍する会社を目指してまいります。

(参考) WEPSとは

2010年3月に、国連と企業の自主的な盟約の枠組みである国連グローバル・コンパクト(GC)と国連婦人開発基金(UNIFEM)(現UN Women)が共同で作成した7原則です。

以上